

いづみざき

議会だより No.35

平成30年2月1日発行

見学学習 3年生

（郡山市ふれあい科学館）



輝く未来を子ども達へ



学年行事 1年生

（給食試食会）



いづみちゃん

目次

- 2～3ページ 12月議会定例会の報告
- 4～7ページ 4名の議員が村政を問う！
- 8～9ページ 議会インフォメーション
- 10ページ 第二小学校議会傍聴・編集後記
(表紙：泉崎第一小学校)

購入の補正等オープンに向け始動!



12月7日(木)～15日(金)までの9日間の日程で平成29年第4回泉崎村議会定例会を開催しました。報告1件、議案8件、計9件が提出されました。

昨今の情勢を鑑み議員、村長、副村長、教育長の期末手当の率の引き上げを行うべきでないと議員、三役総意で議案撤回いたしました。よって、可決された議案は7件です。

一般質問では5名の議員が村政を質しました。

【議案第56号】泉崎村定住促進戸建住宅の設置及び管理運営並びに譲渡に関する条例の一部を改正する条例

(内容)

新たに天王台に定住促進戸建住宅の3号棟が完成した事により、条例の一部に加えるため改正するものです。

建設中の3号棟



4,564万6千円を追加

一般会計補正予算（第4号）

予算総額 46億8,901万6千円

議案第57号 平成29年度泉崎村一般会計補正予算（第4号）の主な内容

歳入			
		金額	内容
村税	個人村民税	868万7千円	給与所得者の標準額増加により増
村税	固定資産税	3,460万3千円	企業等の課税増加により増
教育費寄付金		150万円	寄付金
歳出			
6次産業館厨房施設等備品購入費	1,722万2千円	6次産業館内厨房用品の購入	
6次産業館株式出資金	500万円	6次産業館株式運営への出資金	
泉崎駅前駐輪場整備工事	381万3千円	駅西口にある駐輪場に屋根を設置する	
泉崎村集会所施設等改善事業補助金	500万円	関和久の集会所の屋根の雨漏りを修繕	
中学校校舎雨漏防止工事請負費	△215万9千円	工事完了に伴い減額補正	
パークゴルフ場施設管理費	47万2千円	看板の作成及び看板設置委託料	

12月定例会

会期：12月7日(木)
～12月15日(金)

6次産業館備品

(✓：議長は採決に加わりません)

議案番号	議案件名	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	議長	
		可・否	飛知和良子	廣瀬英一	星一	中野目正治	小林勝衛	田崎能信	岡部英夫	白石正雄	鈴木清美	鈴木盛利	
報告第6号	専決処分の承認を求めるについて（平成29年度泉崎村一般会計補正予算（第3号）） 国政選挙に伴うもの	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第50号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第51号	議會議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	撤回	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
議案第52号	村長等の諸給与及び費用弁償額並びにその支給方法に関する条例の一部を改正する条例	撤回	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
議案第53号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第54号	泉崎村税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	/
議案第55号	泉崎村税特別措置条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第56号	泉崎村定住促進戸建住宅の設置及び管理並びに譲渡に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第57号	平成29年度泉崎村一般会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/

【議案第50号】 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

(内容)

- 育児休業等の対象となる子の範囲拡大
- 育児休業の再取得を行う事ができる
～特別事情の文言（希望の保育園に入れない場合の休業等）が明記され追加

【議案第53号】 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

(内容)

- 県人事委員会勧告に準じ行政職給料表平均0.1%引き上げ、及び勤勉手当額0.1月の引き上げ
～給料号数の高い人ではなく号数の低い職員対象

【議案第54号】 泉崎村税条例の一部を改正する条例

(内容)

- 法人住民税100分の9.7→100分の6.0（▲3.7%）
- 軽自動車税の一部改正
環境性能割創設（種別割は引き続き課税）
- 個人の村民税の住宅借入金等特別税額控除

【議案第55号】 泉崎村税特別措置条例の一部を改正する条例

(内容)

- 法律の名称の変更
- 事業促進区域内における固定資産税の課税免除期間の延長

村づくりのあり方

ていく。近隣や県内含めて、一步も二歩も前に出る村政を進めていきたい。



白石 正雄 議員

白石 私たちが行った村民アンケート調査で、村民の意見として最も多かったのは、各種村民負担の引き下げ要求だった。現在の国保税、固定資産税、村県民税、あるいは上下水道使用料などの各種利用料金が適正であるのかどうかを考えなければならぬ時期にあるのであるのかどうかと考えなければならない。村民負担の軽減と住民福祉の増進は村作りの基本だと思う。

村長 少子高齢化問題や地域活性化は全国が抱える課題であり、3期目を最重要期間と位置づけて取り組みを進めたい。村民の各種負担については、各市町村との比較などしながら精査し

企画財政グループ長 平成5年9月に策定した第三次泉崎村総合振興計画、第四次、第五次の総合振興計画に基づいて取り組みを行っている。また、平成28年2月に策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」で人口減少対策としても駅東口を設置することとした。平成28年とJRとの協議

を進めた結果、11月25日に跨線橋設置に向けて正式協議を開始することになった。

宅介護体制をとっている。泉崎村としても学ぶべきではないか。

泉崎駅東口整備

白石 今議会まで議会に対する公式な説明はなかった。資料館はもともと駅舎として建設されたもの、エレベーターの設置スペースもある。建物中央に階段があり跨線橋として増設して使えるようになっている。建築コンペで最優秀になった資料館を駅舎として利用することはできないのか。駅東口と駅前広場や関連道路などの整備構想はどうするのか。

福祉グループ長 要支援1、2については地域支援事業の中で、介護保険法に基づき実施している。社協に委託しているホームヘルプ事業は、軽度生活支援事業として利用され実績が作られてきている。事業の拡大は利用者や現場の声を聞きながら検討していかたい。

高齢者福祉支援

ド競技場については現代にマッチした案だと思う、新たにできるのかどうか検討する。トレーニングロードについては、1500メートルぐらいのクロスカントリーコースを構想している。すでに介護施設周辺に将来に備えて空きスペースを確保している。

運動公園の改良

白石 営業を中止した本柳ストアの空き店舗活用について、3月定例議会以降どのような進展があったのか。民間活用ができるならば、行政として動く必要があるのではないか。

空き店舗の活用

議会だより(4)
平成30年2月1日

白石 平成28年度内閣府が作成した高齢社会白書では、65才以上の4人に1人が認知障害を持っているとされている。長野県栄村では介護保険特別会計の他に、村独自の介護サービス特別会計を創つて、社会福祉協議会が中心となり、介護サービスの充実を図っている。人口の一割以上のホームヘルパーを養成し、24時間自

村長 さつき温泉については泉質もよく好評で、休息棟がせまいという話は聞い

①運動公園駐車場の拡大と運用の改善。②さつき温泉日帰り棟の拡大増設。③水泳プールの覆いと温水化の実現。④陸上競技場のサッカーフィールド兼用化。⑤スケートボード競技場の併設。⑥さつき運動公園外周部を利用したマラソンやジョギングトレーニングロードの設置。

白石 営業を中止した本柳ストアの空き店舗活用について、3月定例議会以降どのような進展があったのか。民間活用ができるならば、行政として動く必要があるのではないか。

総務グループ長 努力したが民間の出店に至らなかつた。土地の所有者にコンビニからの打診がある。村としてはストア形態の店舗を希望しており、建物を村が取得することが最善の策



鈴木 清美 議員

村内の公共の建物について

鈴木 村内の公共の建物数は。管理状況は。建物共済件数によると67件ですが。

総務課長

共済の建物一覧によると67棟で、各施設の管理状況については、破損個所の発生時点で修理を行っている。消防屯所については、改修を進めている。村所有の各施設においては30年を過ぎているものが多く見受けられるので保守管理については今後検討する。

鈴木 新田東山団地の結露が多い状況について。また山寺地区の消防屯所の火の見の屋根が飛んでいる。事故になつたら大変なので確認するべきでは。

産業グループ長 新田東山団地の結露によるクロス等

の修繕については転居の際に退去側の方に原因がある場合は負担していただき、場合は負担していただき、修理し、新しい方に入居していただいている。

住民福祉課長

屯所については消防車両の入れ替えの際修理すべきところは修理を行っている。屯所の火の見の屋根については確認不足です。

総務課長

村営の団地については全国公営住宅火災共済に加入している。管理棟数は誤りで訂正します。

総務課長

屯所については消防車両の入れ替えの際修理すべきところは修理を行っている。屯所の火の見の屋根については確認不足です。

物の開発研究に取り組む。鈴木 作物の生産量は。保管先や農作業の管理運営は。農業生産法人1社に管理をお願いしている。法人が独自に倉庫を借りて生産物の整理保管をしている。

村長

当初何度もの方に募集した。1人でも多くの方に参加してほしい。今後は生産・管理そして販路を広げ、6次産業館でそういうコーナーを設置してやりたい。

鈴木

課長や職員の中でも有機農園をやっている事を知らない人もいるのでは。村民から聞かれても有機農園を村でやっていると言えるようにした方が良いのです。

鈴木

課長や職員の中でも有機農園をやっている事を知らない人もいるのでは。村民から聞かれても有機農園を村でやっていると言えるようにした方が良いのです。

鈴木 農地を借りて有機農園をやっているが、その面積と作付している作物は。

産業グループ長 筒立山地内に有機野菜の調査研究のために面積7千843m²の圃場において農業生産法人1社にお願いしている。平成29年度の実績についても認定機関に報告し指導受けることとしている。6次産業館内に有機野菜コーナーとして設置予定し、地産地消の観点から給食などに提供する。特産品となりうる作物

賃貸住宅について

に募集を開始したい。応募者は1号棟は7人、2号棟が8人でした。

鈴木

賃貸住宅について村長が取材を受け11月2日放映されました。その後、白河の方から賃貸住宅の内容を聞きたいということで、その家族へ担当の方から内容の説明を行いました。そこで最初に質問されたのが学校の教育の水準についてです。村内の学校について

学校教育グループ長

全国

中学校における3ヶ年の状況は国語及び数学とも全国平均、県の平均をそれぞれ上回っている。

鈴木

教育レベルの向上が

村長の公約にあり、2番目

鈴木

教育

支援

ということであります。

鈴木

返済

が始まる前に計画を考えている棟数は。

村長

一小学区、二小学区

も含めて2棟位と思つていい。

鈴木

返済

が始まる。

企画財政グループ長

庁舎建設は33年度から。防災無線施設は34年度から返済が始まる。

鈴木

返済

がやる

ことを見直しては。いう事ではないので大きな負担はないが給排水の取付など予算も伴う。前向きにやりたいと思つていい。

鈴木

いづみ団地跡地を分譲地として造成し格安か無償でやることを見直しては。

村長

新たに土地を買って

いう事ではないので大きな負担はないが給排水の取付など予算も伴う。前向きにやりたいと思つていい。

に募集を開始したい。応募者は1号棟は7人、2号棟が8人でした。

（5）議会だより
平成30年2月1日

催しの見直しについて

トに育てあげたらどうか。
見解を伺う。



飛知和 良子 議員

飛知和 e・村民のそば打ち交流会、e・村民のもちつきの開催、愛郷の輝き新酒発表会の3件については、十数年間、村民の皆様、各団体の方々、職員の方々にご協力を得て開催し現在に至っている。私も出来る限り参加し、長い間、おいしく楽しく参加しました。e・村民の方、八雲ニュータウン、天王台の皆様は泉崎村に住んで頂き、長く参加し盛り上げて頂き感謝しています。ただ、参加者の高齢化により参加したくても出来ない人、またマンネリ化している傾向が見受けられる。見直しを提案したい。事業3件を一括で祭りにし、村中で楽しめる様なイベント

飛知和 3件の事業について
どの位の予算で行つていいのか。

飛知和 下町四辻の蕪内から
関和久の交差が非常に難

産業グループ長 事業費は、3件の事業費、合計で135万円。

しく何年か前に地域懇談会にも話が出ていた。まだ、木の伐採については進展がない。良い方法はないか。

良という視点からも、これから県の方とも交渉していく。

議会だより(6)
平成30年2月1日

産業グループ長 e・村民そば打ち交流会及び、もちつき交流会については、わっは交流拡大事業の一環として開催。泉崎村を起点とし、首都圏と交流を図り、村の魅力と天王台ニュータウンをPRし泉崎村への移住促進を目的として実施している。また愛郷の輝き交流事業については、泉崎村に移住された方々に田舎の良さを分かって頂きながら、地域にとけ込み、田舎暮らしを楽しむ事で地域の振興を図る事を目的とし実施。

春には田植え、秋には稲刈りを体験し、参加して頂き皆さんに新酒を味わって頂くのが新酒発表会の趣旨である。3件の事業については継続して参加している方々は続いている気持ちも考慮しつつ、同日開催も含めた形で実行委員会の中で検討していく。

飛知和 是非3件の事業一緒に行って欲しい。

村長 村民全般に加わって頂き、全員参加型、村民参加型、真剣に取り組んでいただきたい。また、愛郷の輝きは、6次産業館も出来るので、特産品の一つとして、継続できるようにしたい。

飛知和 倒溝に蓋を、木の伐採でどの位道路幅が広くなるのか。

飛知和 倒溝に蓋を、木の伐採でどの位道路幅が広くなるのか。

産業グループ長 右側の倒溝36cm、生垣は30cm～40cmと推測される。

飛知和 両方プラスして70cm、どのようにしたら一番良いか。村長検討願います。

村長 大きな事故もあり、行政、担当の方にも拡幅、垣根の伐採については指示する。

飛知和 私道なので、是非共同で進めるという手はあると思うので少し調べてみたい。

飛知和 私道なので、是非行政の方で関わって頂きたく。



村内の危険箇所について

もちつき交流会の様子

飛知和 下町四辻の蕪内から
関和久の交差が非常に難

産業グループ長 交差点改

飛知和 上町上の私道の木伐採について。奥に入った所に3軒の住居があり、道路の両脇の木が太くなり台風とか危険である。

飛知和 上町上の私道の木伐採について。奥に入った所に3軒の住居があり、道路の両脇の木が太くなり台風とか危険である。

飛知和 共同で進めるという手はあると思うので少し調べてみたい。

飛知和 共同で進めないと進められない。

飛知和 私道なので、是非共同で進めるという手はあると思うので少し調べてみたい。

飛知和 私道なので、是非共同で進めるという手はあると思うので少し調べてみたい。



田崎能信議員

少子化について

田崎 現在少子化現象であることは誰もが認識していると思いますが、この現象は大きく言えば日本社会の存亡にかかわる深刻な現象と言わざるを得ないものである。

「未来年表」という著書がありますが、その著書を見て改めて少子化と人口減少の進行の重大性を深くしたところである。その年表によると23年後の2040年には自治体の半数が人口減少により消滅の危機にさらされると指摘されている。また人口1万人を切る自治体は消滅する可能性が大きいとも言及している。この2040年には泉崎村の人

口はどうなっているか私なりに村の広報誌などから確認したところ平成27年6千人、平成29年6千367人でこれは一年ごとに100人減少していることになる。一方、教育委員会の資料によると

中学3年生の人数は平成19年で95人、29年79人、10年間で16人減、比率にすると0.168%である。これを村の人口6千367人に乘じ、2040年の村の人口を推測すると2千300人減の4千67人と推定できることから、行政としての推計推定があれば伺いたい。

田崎 次に後期高齢者のものと思える。「でしゃばりおよね」は一つの田舎文化と思っているだけでせひ、そのおよねさんの登場を期待したい。

私は、村の条例で、でしゃばりおよね支援条例というような名称で条例の制定を要望するがいかがか。

村長 議員の趣旨に沿ってこれから真剣に考えて参りたいと思いますが、各議員の皆さんから一人でも二人でも推薦があれば積極的に条例を考えたい。

田崎 以前「でしゃばりおよね」という歌謡曲があり歌詞は「でしゃばりおよねに手を引かれ愛ちゃんは太郎の嫁になる」というものであった。ネットの書き込み中に「でしゃばりおよねを支援する政治家はいない

住民福祉課長 婚姻件数と出生数について過去10年のケースについてお答えします。平成19年婚姻件数29件、28年度婚姻件数20件。

田崎 次に後期高齢者、これは逆に増えているわけでせひ、そのおよねさんの登場を期待したい。

田崎 次に後期高齢者、これは逆に増えているわけでせひ、そのおよねさんの登場を期待したい。

後期高齢者医療の無料化について

田崎 次に後期高齢者、これらは逆に増えているわけでせひ、この後期高齢者の医療費で、窓口で支払う費用を無料にすることを求めたい。冒頭からお願いしておきます。

東京に日の出町という町があるが、ここは10年前から75歳以上の窓口負担ゼロというようなことを実施している。人間ドックも負担ゼロになっている。高齢者は福島県後期高齢者医療広域連合に加入しているが、保険料の算定をする時に家族の所得も含めて所得割を決めている。その保険料は全額後期高齢者である被保険者が納付義務者になっている。これは制度上そういうもので仕方がないと思うが、收入の少ない高齢者が支払わなければならない事には違和感を覚える。日の出町は人口1万6千人。財政規模は約100億円、75歳以上の中高齢者は千800人。窓口負担額は8千500万で100億の予算の1%弱。泉崎村は75歳以上の人口は930人とそれ約半分になり、泉崎村の予算額50億円の1%とすれば5千万に当たる。泉崎村の後期高齢者が支払っている額は歯科、薬代含めて約3千200万円を支払っていることである。

75歳以上の930人中、800人が非課税者であることからみても3千200万の支援をしたい思いである。

この額は日の出町の例を見ても無料にすることが可能な範囲と考える。

村長 この後期高齢者医療制度については全県的に、各市町村単位で今やっているんじゃなくて県が窓口になつてやつてている。みんな公平に互いに助け合いの精神でやっているという基本がある。できれば福祉の問題、あるいは他の住みやすい村づくりということを考えたら本当にやれればなという思いは強い。

ふくしま駅伝 選手応援！

○平成29年11月19日（日）

ふくしま駅伝で力走する選手の応援に議員一同駆けつけました。見事、村の部1位！総合16位！おめでとうございます。10度目の村の部1位という事は大変素晴らしい、議員皆で感動をいたしました。

選手の皆さん、ご協力くださった皆様、お疲れ様でした。



3区 泉崎中継所



7区 郡山バイパス



4区 鳥見山入口



15区 福島市



11区 中継所付近



議会録画中継が泉崎村HP上から視聴できます！～泉崎村HP村議会から～

アクセス件数

- ・会議録 延べ件数4,674件
(月平均64.2件)
- ・議会映像 延べ件数4,947件
(月平均61.5件)

視察　6次産業館・定住促進戸建住宅



12月定例会終了後、建設の進む6次産業館の視察、また今回議案にもあつた天王台に建設中の定住促進戸建住宅3棟目の視察を行いました。6次産業館においては、外構や野菜販売場、そば打ちコーナー等、内外の進捗状況の確認を致しました。



天王台に3棟目となる
定住促進戸建住宅



天王台の戸建住宅3号棟においては、立地場所、周辺環境、室内の進捗状況、駐車場の造成工事等視察して参りました。

子ども議会 開催のお知らせ！

2月15日（木）午後1時30分から、泉崎村役場議場において子ども議会が開催されます。泉崎村で初めての子ども議会となります。自分たちの暮らす地域づくりや行政の仕組みについて学び、質問する事で主体性をはぐくむ事を目的とした事業です。

泉崎第一小学校の6年生が子ども議員となり、子どもの自由な発想や視点でとられた質問、要望について一般質問を行います。

自らも地域の一員であると自覚を持ち、将来の泉崎村について質問をする姿を役場村民ホールにて放送いたしますのでご覧ください。

※議場内の傍聴席に限りがあるため、村民ホールでの視聴となります。

次期定例会の予定

開会3月6日(火)/一般質問3月12日(月)の予定



議会傍聴

(2月12日)

泉崎第二小学校の6年生が社会科授業の一環で議会の傍聴をしました。
6年生27名、真剣に議員的一般質問に耳を傾け傍聴しておりました。傍聴した際の質問内容が「さつき公園の整備について」という事で身近な質問事項という事もあり、真剣に聞いておりました。



平成30年 成人式



とうやんぼう



消防団出初式

編集委員会	編集・発行責任者
委員長	議長 鈴木 盛利
副委員長	小林 鈴木
委員	岡部 星飛 知和 良子 清美 勝衛
英夫 一	英夫 一

なぜ煎豆をまくのか、魔目(まめ)鬼の目に投げつけて鬼を滅する(魔滅)の語呂合わせ。生豆は拾い忘れると芽が出て縁起が悪い。多説あります。

なぜ玄関に柊、鰯を飾るのか、鬼の嫌いなもの、鰯頭を焼く時の煙(臭いとけむい)・柊のとげが嫌い。飾りをはずすのは何時でも良いそうです。

この誌、お手元に配布時期は節分の頃かと思われますので受取りですが、節分について、述べます。
なぜ二月三日か、昔は、立春・立夏・立秋・立冬の前日を節分と言ったが年始の二月三日だけが残った。

編集後記